



# かがやく麻生中!

令和7年12月16日発行 第48号  
行方市立麻生中学校  
住所:行方市南327-3  
電話:0299-80-8070

自分の思いや考えを表現し課題解決しようとする(語り場 学び場 麻生中)

## ～令和7年度 職場体験学習発表会～

12月10日(水)に第2学年生徒が、これまで探究したり実際に体験したりしながら学んだことを1年生に伝える「職場体験学習発表会」を実施しました。2年生は、習得した知識や実際に体験してつかんだ学びを大型モニターに投影しながら、丁寧に発表することができました。

1年生はただ聞くだけでなく、質問しながら内容についての理解を深めることができました。2年生はわかりやすく伝わるよう相手意識をもった発表を心がけることができました。1年生は次年度の職場体験学習へ、2年生は、望ましい職業観や勤労観の形成につなげ、次年度の進路選択へ結びつけてまいります。2年生保護者の皆様におかれましては、夏季休業中の職場体験学習につきまして、送迎や励まし等、ご理解とご協力を賜りましたこと深く感謝申しあげます。おかげさまで、生徒は素晴らしい発表へつなげてくれました。



## ～令和7年度 第2回キャリア教育講演会の実施～

12月12日(金)に茨城県教育委員会主催の第2回キャリア教育講演会を全学年を対象として実施しました。今回は株式会社しごくぱわー代表取締役社長、堀下恭平氏を講師としてお迎えし、自身の経験談を交えながらキャリアについての考え方や思いを話していただきました。特に「最初の一歩を踏み出すこと」や「思いを言葉にすること」の大切さについて、映像を活用しながら起業経験から学んだことを、丁寧に語ってくださいました。「あらゆる挑戦は等しく尊い」「きっかけはどこにでもある どんどん行動しよう」という言葉は、たいへん印象的でした。それぞれの発達段階に応じた、職業観や職業意識の形成につながればうれしく思います。特に3年生にとっては、今後の自らの在り方や生き方、進路へ向けての参考になればと思います。



## ～令和7年度 思春期親子講演会～

12月16日(火)に第2学年生徒を対象に「思春期親子講演会」を実施しました。講師として龍ヶ崎済生会病院の医師をお迎えしました。本事業は保健学習の一環として、「思春期の心と身体」「がん予防」「SNSの現実と問題」等について理解を深め、自分の命の大切さについて理解を深めることを目的としています。命が誕生した奇跡、その命をつなぐための思春期時の考え方、命を守っていくための在り方、そして生をうけた目的について、実体験を交えながらお話ししていただきました。このお話を本校の「思いやり行動」とも関連付けながら、今ある自分をより肯定できるよう、更なる保健教育の推進・充実につなげてまいります。また、多くの保護者の皆様にも聴講していただきました。ありがとうございました。



## ～募金活動の実施～

飼育栽培委員の生徒が、緑の羽根並びに赤い羽根の募金活動を行いました。募金の目的をポスターや募金活動でお知らせし呼びかけた結果、緑の羽根募金では10,941円、赤い羽根募金では7,206円の募金がありました。募金への協力をありがとうございました。

## ～インフルエンザ等の感染症拡大防止～

インフルエンザ等の感染症が拡大傾向にあります。学校では「マスク・手洗い・換気・手指消毒」の励行、学年をまたぐ活動の自粛等の対応を図っております。保護者の皆様におかれましては、引き続き、感染症拡大防止対応につきまして、ご理解とご協力をお願ひいたします。